

第6章 用語解説（アルファベット順、50音順）

用 語	解 説
A I	Artificial Intelligence の略。 人工知能。コンピュータを用いて、言語の理解や推論、問題解決などの知的行動を人間に代わって行わせる技術。
B P R	Business Process Re-engineering の略。 「業務改革」や「業務再設計」という意味。自治体の目標や目的を達成するために、適切な組織構造、業務フローに再構築することを意味するもの。
D X (デジタルトランスフォーメーション)	Digital Transformation の略。 デジタル技術やデータの利活用及びそれに伴う組織、制度の変革が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。「Trans」が「横断する」の意味を持つことから、視覚的に「X」と略されるようになった。
G I S (地理情報システム)	Geographic Information System の略。 地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術。
I C T	Information and Communication Technology の略。 情報・通信に関連する技術一般の総称で、I T とほぼ同様の意味で用いられますが、「コミュニケーション（通信）」が具体的に表現されている点に特徴がある。
I o T	Internet of Things の略。 モノのインターネットと称される。自動車、家電、施設等あらゆるモノがインターネットとつながり、情報のやり取りをすることにより、モニタリング、予防・予知保全、データ連携、遠隔制御を行うこと。

用 語	解 説
L P W A	Low Power Wide Area の略。 デバイス（パソコンやタブレット、スマートフォンなどの電子機器とそれらに接続して使う装置の総称）や回線あたりの通信容量は小さいが、低コストであり、センサー機器に組み込み長期間使える低消費電力などの要件を備えた長距離通信網。 L P W Aの通信速度は、数 kbps から数百 kbps 程度と携帯電話システムと比較して低速なものの、一般的な電池で数年から数十年にわたって運用可能な省電力性や、数kmから数十kmもの通信が可能な広域性を有している。
P M H	Public Medical Hub の略。 デジタル庁が開発・運用している介護保険、予防接種、母子保健（乳幼児健診、妊婦健診）、公費負担医療や地方単独の医療費助成、自治体検診などに係る情報を自治体や医療機関、対象者間で連携するシステム。
R P A	Robotic Process Automation の略。
Society5.0	狩猟社会（Society1.0）、農耕社会（Society2.0）、工業社会（Society3.0）、情報社会（Society4.0）に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱され、サイバー空間（仮想空間）とフィジカル空間（現実空間）を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会のこと。
オープンデータ	機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールで公開されたデータのこと。
ガバメントクラウド	国の全ての行政機関（中央省庁・独立行政法人など）や地方自治体が共同で行政システムをクラウドサービスとして利用可能にした「I T基盤」のこと。 「ガバメント」は、日本語で政府を意味することから「政府クラウド」や「Gov-Cloud」とも呼ばれる。

用 語	解 説
官民データ活用推進基本法	2016 年 12 月 7 日に成立。(平成 28 年 12 月 14 日法律第 103 号。)官民データ活用の推進に関する施策を総合的かつ効果的に推進することで、国民が安全で安心して暮らせる社会及び快適な生活環境の実現を目的に制定。
基幹系業務システム	市役所の事業活動そのものにかかわる重要なシステムのことで、具体的には、住民基本台帳や税務、選挙人名簿、保健、福祉などのシステムを指す。
デジタル・ガバメント	デジタル技術の徹底活用と、官民協働を軸として、全体最適を妨げる行政機関の縦割りや、国と地方、官と民という枠を超えて行政サービスを見直すことにより、行政のあり方そのものを変革し、デジタル社会に対応した形に変革された状態を指す。
デジタルデバイド(情報格差)	パソコンやインターネット等の情報技術を利用する能力及びアクセスする機会を持つ人と持たない人との間に生じる格差のこと。
ビックデータ	ボリュームが膨大でかつ構造が複雑であるが、そのデータ間の関係性等を分析することで新たな価値を生み出す可能性のあるデータ群のこと。
プラットフォーム	ある機器やソフトウェアを動作させるのに必要な基盤となる装置やソフトウェア、サービス、あるいはそれらの組み合わせ(動作環境)のこと。
マイナポータル	政府が運営するオンラインサービス。子育てや介護などの行政手続の検索やオンライン申請などワンストップのサービスを提供。このほか、行政機関が保有する自身の情報の確認や、行政機関からのお知らせ内容の確認が可能。一部のサービス(「手続の検索・電子申請」の手続検索や申請書のオンライン入力等)を除いて、マイナポータルを利用するためには、マイナンバーカードが必要。
(ICT)リテラシー	インターネットを中心にデジタル情報や通信について、さらにそれらを活用するパソコンやスマートフォンなどの機器やアプリについて知識を持ち、利用する能力のこと。

用 語	解 説
キャッシュレス決済	現金を使わずに支払いを行うもの。主に、クレジットカード、デビットカード、電子マネーやQRコードを使用する決済。